令和5年度（2023年度）モニタリングシート

施設名	長池 学童保育所第2クラブ

視点		評価項目		6月 所管課評価	6月 所管課コメント	6月 指定管理者自己評価（コメント）	9月 所管課評価	9月 所管課コメント	9月 指定管理者自己評価（コメント）	12月 所管課評価	12月 所管課コメント	12月 指定管理者自己評価（コメント）	所管課期末評価	所管課コメント	指定管理者自己評価（コメント）
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	定量的	職員配置（常勤数、非常勤数、加配数）・放課後児童支援員	出席児童数に見合った職員配置であるか。また、放課後児童支援員は事業計画どおり配置されているか 【日報】	B	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。	B すべての日において出席数に見合った配置を行っている	B		B すべての日において出席数に見合った配置を行っている。	B		B すべての日において出席数に見合った配置を行っている。	B		B すべての日において出席数に見合った配置を行っている。
		月報（学童保育状況報告書）・日報（育成日誌兼業務記録）を作成しているか		B	月報、日報は適切に作成している。また、法人独自のミーティングノートや職員同士で情報を共有する連絡ノートを作成し、担当業務の明確化、子ども達の詳細の状況を記録することで、全職員、全学童で情報を共有し保育につなげる取組みを行っていま	B 問題なく作成した。	B		B 問題なく作成した。	B		A 育成日誌の裏面に、ミーティングノートを作成し、業務記録と保育状況、保護者対応がいつでも分かるよう変更した。	B		A 育成日誌の裏面に、ミーティングノートを作成し、業務記録と保育状況、保護者対応がいつでも分かるよう変更した。
	定性的	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設し、資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか 【銀行口座の通帳の有無・独立した会計帳簿】	B	適正かつ明確化が図られている。	B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし
			延長利用料金の徴収は適正に行われているか 【独立した会計帳簿・日報、月報・銀行口座・領収書綴】	B	適正に徴収されている。	B 口座振替実施 手続きが間に合わなかった家庭からは現金徴収を実施 問題なく徴収	B		B 口座振替実施 手続きが間に合わなかった家庭からは現金徴収を実施 問題なく徴収	B		B 口座振替実施 現金納付希望の家庭からは現金徴収を実施 問題なく徴収	B		B 口座振替実施 現金納付希望の家庭からは現金徴収を実施 問題なく徴収
		収支計画が適正であること	給与の支出及び収支計画が適正に執行されているか 【給与規程・賃金台帳・事業計画書（収支計画）・事業報告書】	B	適正に執行されている。	B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし
		管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	児童発達、アレルギー対策等の研修や職員倫理をはじめとする資質向上を図るための人材育成研修が行われているか 【研修件名・内容】	B	応急救護研修、保育実践研修など法人ブロック内研修、法人全体研修など計画的に実施している。また児童虐待防止研修などを実施している。	B 全体で研修委員会を組織し、計画的に実施。施設内でも新人研修、アレルギー研修などを実施 6月17日～施設内研修（虐待防止について）実施	B		B 全体で研修委員会を組織し、計画的に実施。施設内でも新人研修、アレルギー研修などを実施 応急救護研修実施 保育実践研修実施	A	応急救護研修、保育実践研修など法人ブロック内研修を計画的に実施。参加している。また、法人の全所長が出席する全体保育実践研修では、「気になる子についてのケース検討会」を実施。実際に発生している現場の課題について、討議がなされている。討議された内容やアドバイスを基に次の保育活動に活かし、取り組んだ効果について、再び全所長で確認・検証するといった年間を通して職員の資質向上に取り組んでいる点を評価した。	B 全体で研修委員会を組織し、計画的に実施。施設内でもSDGｓ研修などを実施 応急救護研修参加 保育実践研修実施 集合研修参加 放課後子ども教室研修参加	B		B 全体で研修委員会を組織し、計画的に実施。施設内でもSDGｓ研修などを実施 応急救護研修参加 保育実践研修実施 集合研修参加 放課後子ども教室研修参加
			保育の継続性を確保するため、年度途中の人事異動を避け、職員を安定・継続的に配置しているか 【事業計画書・日報・ヒアリング等】	B	安定かつ継続的な職員配置がなされている。	B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし
		施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	事業者の経営状況が健全な状態であるか 【確認資料例：財務諸表・財務評価表】	B	適正である。	B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし
			業務の一括委託が行われていないか 【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	協定書で定める範囲内で非常通報装置等、業務の一括委託が行われている。	B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	定量的	入退所等関係書類が遅滞なく処理されているか		B	適切に処理されている。	B 遅滞ない処理に努めた 重要書類の授受には受領書を発行している	B		B 遅滞ない処理に努めた 重要書類の授受には受領書を発行している	B		B 遅滞ない処理に努めた 重要書類の授受には受領書を発行している	B		B 遅滞ない処理に努めた 重要書類の授受には受領書を発行している
	定性的	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	開所日数、開所時間は守られていたか 【日報、月報・事業報告書】	B	開所日数、開所時間は守られている。	B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし
		施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	文書の管理・保存が適切に行われているか 【ファイル基準表（なければそれに準ずるもの）・実地調査】	B	ファイル基準表に則り適切に管理保存がされている。	B 原本は5年間保存をしている。	B		B 原本は5年間保存をしている。	B		B 原本は5年間保存をしている。	B		B 原本は5年間保存をしている。
			設備・機器類の安全確認や定期的なメンテナンス、施設の修繕、清掃、整理整頓が行われているか 【事業報告書・実地調査】	B	職員による日常清掃をはじめ各種機器の保守点検が行われている。	B 施設の設備や機器については、定期的に状況を確認をし、問題があれば担当主査に報告し修繕等対応している	B		B 施設の設備や機器については、定期的に状況を確認し、問題があれば担当主査に報告、修繕等対応している	B		B 施設の設備や機器については、定期的に状況を確認し、問題があれば担当主査に報告、修繕等対応している	B		B 施設の設備や機器については、定期的に状況を確認し、問題があれば担当主査に報告、修繕等対応している
			備品の管理が適切に行われているか 【備品台帳・実地調査】	B	適切に管理されている。	B 備品には備品シールを貼って通番管理し、備品管理簿に記録している	B		B 備品には備品シールを貼って通番管理し、備品管理簿に記録している	B		B 備品には備品シールを貼って通番管理し、備品管理簿に記録している	B		B 備品には備品シールを貼って通番管理し、備品管理簿に記録している
施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか	定量的	利用者の満足度3.0 【利用者満足度調査】											A	利用者の満足度は3．0以上である。	A 全項目3.0以上の評価をいただいた。全体的な満足度も平均3.8を越え、保護者への対応や、子どもが楽しくなる取り組みが評価されたと感じている。
	定性的	放課後子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について柔軟に対応されているか		A	児童の情報共有や活動ルール、安全対策等を双方で連携、協力して行っており、放課後子ども教室実施日には積極的に参加している。法人が放課後子ども教室を運営している利点を活かし、避難訓練、映画会、囲碁教室、コマ教室を合同で開催する等、連携した取組を評価する。	A. 放課後子ども教室運営を受託 安全管理員と協働し安心安全な居場所作りに努める 毎月映画会、囲碁、コマ教室を共催で実施	A	児童の情報共有や活動ルール、安全対策等を双方で連携、協力して行っており、放課後子ども教室実施日には積極的に参加している。法人が放課後子ども教室を運営している利点を活かし、避難訓練、映画会、囲碁教室、コマ教室を出来る限り合同で開催する等、連携した取組が継続されている。	A. 放課後子ども教室運営を受託 安全管理員と協働し安心安全な居場所作りに努める 毎月映画会、囲碁、コマ教室を共催で実施するほかに放課後子ども教室と共催で9月13日にあそびの出前を実施。	A	児童の情報共有や活動ルール、安全対策等を双方で連携、協力して行っており、放課後子ども教室実施日には積極的に参加している。法人が放課後子ども教室を運営している利点を活かし、囲碁教室、コマ教室を出来る限り合同で開催する等、連携した取組が継続されている。	A. 放課後子ども教室運営を受託。安全管理員と協働し安心安全な居場所作りに努める。学校の工事で記載場所に変化が出たため映画会は中止になったが毎月囲碁、コマ教室を共催で実施している。2月に共催の縄跳び教室を開催予定。	A	児童の情報共有や活動ルール、安全対策等を双方で連携、協力して行っており、放課後子ども教室実施日には積極的に参加している。法人が放課後子ども教室を運営している利点を活かし、囲碁教室、コマ教室を出来る限り合同で開催する等、年間を通して連携した取組が図られている。	A. 放課後子ども教室運営を受託。安全管理員と協働し安心安全な居場所作りに努める。学校の工事で記載場所に変化が出たため映画会は中止になったが毎月囲碁、コマ教室を共催で実施している。2月28日にカバディ教室を共催した。
		利用者からの苦情処理の体制がとれていること	苦情解決の体制（解決責任者の設置・受付担当者の設置）を整備し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか 【マニュアル・相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	苦情対応の体制を整え、苦情や相談案件についても記録簿を作成しミーティング時に職員間で共有するなど適切な対応がされている。	B 玄関に苦情受付案内を掲示 苦情、相談について記録簿を作成し、職員間で共有 再発防止に努めている	B		B 玄関に苦情受付案内を掲示 苦情、相談について記録簿を作成し、職員間で共有 再発防止に努めている	B		B 玄関に苦情受付案内を掲示 苦情、相談について記録簿を作成し、職員間で共有 再発防止に努めている	B		B 玄関に苦情受付案内を掲示 苦情、相談について記録簿を作成し、職員間で共有 再発防止に努めている
		利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか	保護者（会）とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われているか 【おたより、連絡帳】	B	保護者会、おたより、連絡帳やアプリを使い、保護者へ活動内容を定期的に伝えるなど適切に取り組まれている。	B 毎月お便りを発行 その他、一斉メール配信サービス、玄関先の掲示で情報発信に努めている	B		B 毎月お便りを発行 その他、一斉メール配信サービス、玄関先の掲示で情報発信に努めている。 6月～7月にかけて個人面談を実施。37家庭実施。	B		B 毎月お便りを発行 その他、一斉メール配信サービス、玄関先の掲示で情報発信に努めている。 また行事参加集約にGoogleフォームを利用し、保護者の利便性を図っている。	B		B 毎月お便りを発行 その他、一斉メール配信サービス、玄関先の掲示で情報発信に努めている。 2月より入退所管理システムのコドモンを導入し、保護者への安心と利便性の向上を図る。
		学童保育所と地域の交流を広げる取組がなされているか	学校、地域等の関係機関と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡大を図っているか 【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】	A	学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて児童相談所、子ども家庭支援センターとの連携を図っている。また青少年対策地区委員会や地域の防災訓練、サタデースクールへ参加し、地域コミュニティの醸成を図りながら保育活動の拡大・拡充に繋げている。	B 松木中地区青少対のイベントや会議に参画し、学童保育所のアピールに努めている 6月28日に放課後子ども教室と共催でスーパーボールロケットづくりを開催	B	学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて児童相談所、子ども家庭支援センターとの連携を図っている。また地域青少年対策地区委員会にも参加し、学童保育の情報を共有している。	B 松木中地区青少対のイベントや会議に参画し、学童保育所のアピールに努めている。長池小避難所運営委員にも参画した。	B		B 松木中地区青少対のイベントや会議に参画し、学童保育所のアピールに努めている。長池小避難所運営委員にも参画した。	B		B 松木中地区青少対のイベントや会議に参画し、学童保育所のアピールに努めている。長池小避難所運営委員にも参画した。
施設の運営が効率的な管理・経費の節減が図られているか	定性的	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム（H－EMS：ヒームス）」に基づく、環境に配慮した管理・運営が行われているか 【ヒアリング等】	B	節電・節水の呼びかけ、紙のリサイクルなど環境に配慮した取り組みがなされている。	B 毎月20日前後に施設内研修としてハンドブックの読み合わせを行い、内容に沿った取り組みを推進している	B		B 毎月20日前後に施設内研修としてハンドブックの読み合わせを行い、内容に沿った取り組みを推進している	B		B 毎月20日前後にハンドブックの読み合わせを行い、取り組みを推進している。また子ども達にSDGｓて何？という動画をみせて、自分たちで何が出来るかをポスターにして掲示することにした。	B		B 毎月20日前後にハンドブックの読み合わせを行い、取り組みを推進している。また子ども達にSDGｓて何？という動画をみせて、自分たちで何が出来るかをポスターにして掲示することにした。
事業の達成目標が明確で、具体的な事業計画に基づいて事業が行われているか	定量的	年間行事が事業計画どおり実施されているか 【行事計画書、行事参加者名簿】		B	計画どおり実施されている。	B 計画通り実施。放課後子ども教室との共催でコマの講師を呼んでコマ教室を月一回実施している	A	計画どおり実施するものや、熱中症に配慮して、ボードゲームやカードゲームを使った室内遊びを臨機応変に実施している。工作教室や毎週月曜日のデリバリーランチ、レトルト昼食は計画以上に実施し、行事の拡大に取り組んでいる。	A 計画のほかに夏休みに工作行事を回数を多くして実施。昼食のレトルト昼食は希望者には常に実施するように変更した。さらに放課後子ども教室との共催であそびの出前を実施。	A	計画どおり実施するものに加え、追加行事としてボウリング遠足を企画実施するなど、保育活動の拡大・拡充に取り組んでいる。	A 計画のほかに11月にボウリング遠足を実施した。さらに放課後子ども教室との共催で2月に縄跳び教室を実施予定。	A	計画どおり実施するものや、天候等に配慮して、ボードゲーム、カードゲームを使った室内遊びや放課後子ども教室と共催の行事なども臨機応変に実施している。また、長期休業期間の昼食対応は計画以上に実施し、行事の拡充・拡大に取り組んでいる点を評価した。	A 計画のほかに3月に富士見台公園の遠足を予定している。放課後子ども教室との共催で2月にカバディ教室と縄跳び教室を実施した。
		防災訓練等（地震、火災、不審者、交通ルール等）は事業計画どおり実施されているか		B	火災を想定した避難訓練、防災教育など計画的に実施されている。	B 防災防犯訓練を毎月実施 6月9日に地震を想定した避難訓練を放課後子ども教室と共催で実施	B		B 防災防犯訓練を毎月実施 火災を想定した避難訓練を実施予定。	B		B 防災防犯訓練を毎月実施 10月24日火災を想定した避難訓練を実施。	B		B 防災防犯訓練を毎月実施 3月11日は東日本大震災での教訓の話をした。また3月19日に不審者対応の避難訓練をする予定。
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	定性的	個人情報の取り扱いが適切であること	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか 【保管庫の施錠、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B	個人情報取り扱いにおけるマニュアルを整備し、施錠付きの書庫で保管するなど必要な措置が講じられている。	B 個人情報は施錠できる場所で保管 日々厳格に管理している	B		B 個人情報は施錠できる場所で保管 日々厳格に管理している	B		B 個人情報は施錠できる場所で保管 日々厳格に管理している	B		B 個人情報は施錠できる場所で保管 日々厳格に管理している
		緊急（防火・防犯等）対応等危機管理体制が取られていること	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか 【保険証券】										B	保険加入は適切である。	B 問題なし
			事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行われたか。また、適切に行えるよう責任、手順（マニュアル）等を明確にし、体制が整えられているか 【マニュアル・事業計画書（事業計画）・事故報告書】	B	万が一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や連絡体制を整えている。	B 危機管理マニュアルに基づき、事故や火災、自然災害を想定した訓練を行っている	B		B 危機管理マニュアルに基づき、事故や火災、自然災害を想定した訓練を行っている。 また夏はマニュアルに基づき熱中症対策を実施。	B		B 危機管理マニュアルに基づき、事故や火災、自然災害を想定した訓練を行っている。 10月24日に火災を想定した避難訓練を実施。	B		B 危機管理マニュアルに基づき、事故や火災、自然災害を想定した訓練を行っている。3月19日に不審者対応を想定した避難訓練を実施。
			事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか 【マニュアル・事業計画書（事業計画）・事故報告書】	B	事故案件や事故事例を基に発生原因の検証や、対応策について職員間で話し合いを行っている。また事故を未然に防ぐため、ミーティング時に職員間で安全対策・再発防止に向けた意識啓発に取り組んでいる	B 全体で安全対策委員会を組織し、事故発生要因の分析、改善策・再発防止策を検討、全体に周知されている	B		B 全体で安全対策委員会を組織し、事故発生要因の分析、改善策・再発防止策を検討、全体に周知されている	B		B 全体で安全対策委員会を組織し、事故発生要因の分析、改善策・再発防止策を検討、全体に周知されている	B		B 全体で安全対策委員会を組織し、事故発生要因の分析、改善策・再発防止策を検討、全体に周知されている

期末総合評価	B
所管課コメント	市との協定内容のとおり、事業運営及び施設の維持管理は適正に実施されている。会計処理も適切であり問題はない。 社会福祉協議会は、学童保育所の管理運営を20年以上行っており、多くの施設を適切に管理・運営するためのノウハウが蓄積され、育成日誌をはじめとする帳票類の記載や各種マニュアルの更新も随時行われ整っている。 適正な職員配置における応援体制や、課題等が発生した場合、組織全体で対応・解決していくこと、保育行事、職員研修において法人枠本施設は、学校敷地内に設置されており、隣接の第1クラブと連携を取りながら、安定した保育に努めている。 放課後子ども教室では運営を法人が担っており、放課後子ども教室受付との綿密な連携のもと、児童が双方の活動に参加できるよう配慮されており、両者の一体的な推進に取り組んでいる。 保育行事では、隣接する第2クラブと合同で行事を実施して児童間の交流を図っている。また、長期休業中における昼食対応を計画以上に実施するなど行事の拡大に取り組んでいる。 今後も保護者、学校、地域をはじめとする関係機関と良好な関係を築き、設置趣旨に沿った効率的・効果的かつ安定的な学童保育の運営を期待する。